

令和7年度ネットリサーチ「茨城県の住みよさや幸福等」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 地域の住みやすさについては、「住みやすい」(23.3%)と「どちらかと言えば、住みやすい」(43.5%)を合わせた【住みやすい】が66.8%となっている。
- 現在の幸福度については、「幸福である」(9.3%)と「どちらかと言えば、幸福である」(41.1%)を合わせた【幸福である】が50.4%となっている。
- 幸福かどうかを判断する際に重視することについては、「家計の状況(所得・消費)」が57.0%で最も高く、「健康状況」が45.5%と続く。

■調査結果の概要

1 地域の住みやすさ

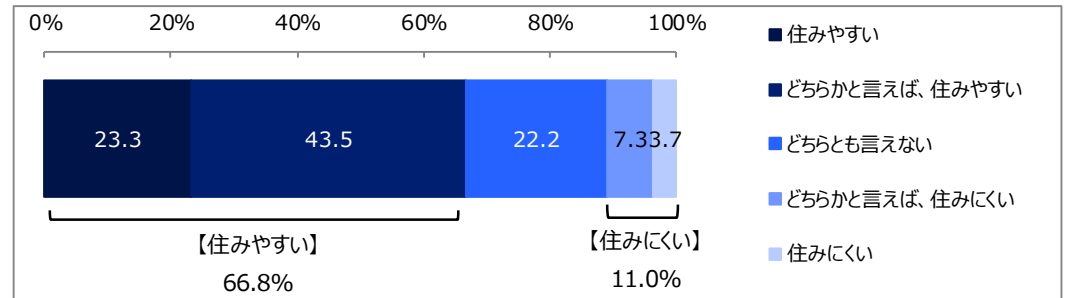
☆ 「住みやすい」(23.3%)と「どちらかと言えば、住みやすい」(43.5%)を合わせた【住みやすい】が66.8%となっている。

☆ 一方で、「どちらかと言えば、住みにくい」(7.3%)と「住みにくい」(3.7%)を合わせた【住みにくい】が11.0%となっている。

初めに、「お住まいの地域」についてお伺いします。

Q1.あなたの住んでいる地域は“住みやすい”ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
住みやすい	23.3	233
どちらかと言えば、住みやすい	43.5	435
どちらとも言えない	22.2	222
どちらかと言えば、住みにくい	7.3	73
住みにくい	3.7	37



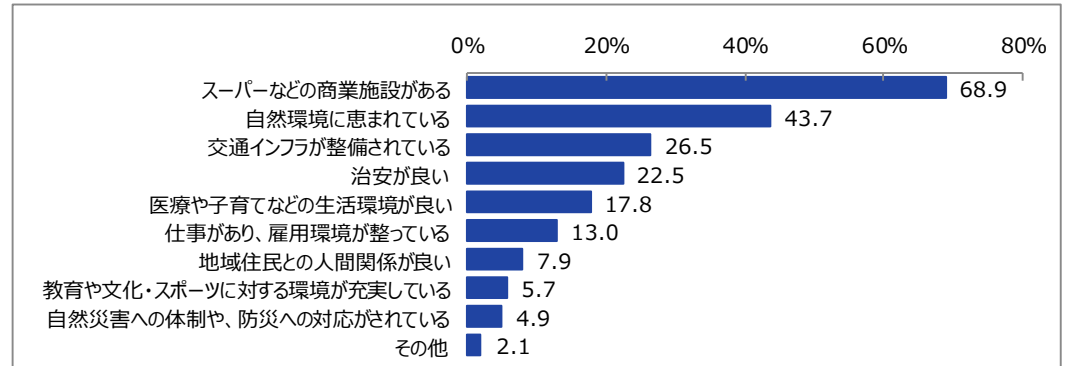
2 住みやすいと感じる理由

☆ 「スーパーなどの商業施設がある」が68.9%で最も高く、「自然環境に恵まれている」が43.7%と続く。

(Q1で「住みやすい」「どちらかと言えば、住みやすい」と回答された方へ)

Q2.あなたが、「住みやすい」と感じる理由を、次の中からあてはまるものを最大3つまで選んでください。

	%	n
全体	100.0	668
スーパーなどの商業施設がある	68.9	460
自然環境に恵まれている	43.7	292
交通インフラが整備されている	26.5	177
治安が良い	22.5	150
医療や子育てなどの生活環境が良い	17.8	119
仕事があり、雇用環境が整っている	13.0	87
地域住民との人間関係が良い	7.9	53
教育や文化・スポーツに対する環境が充実している	5.7	38
自然災害への体制や、防災への対応がされている	4.9	33
その他	2.1	14



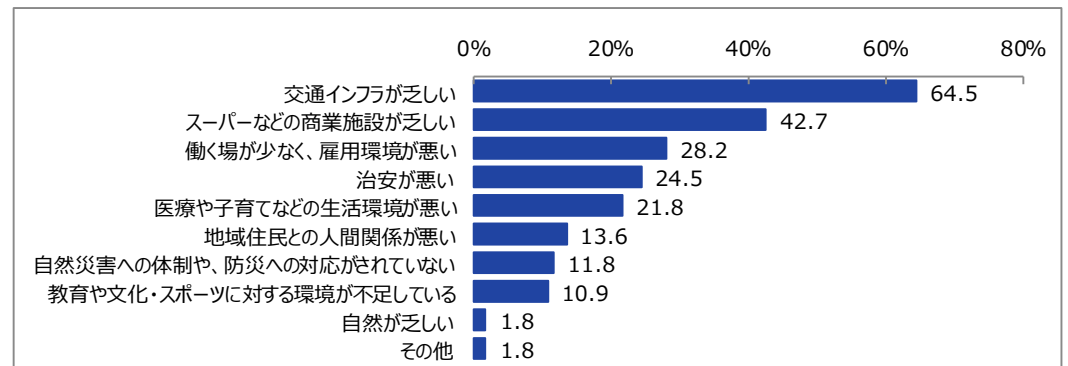
3 住みにくと感じる理由

☆ 「交通インフラが乏しい」が64.5%で最も高く、「スーパーなどの商業施設が乏しい」が42.7%と続く。

(Q1で「どちらかと言えば、住みにくい」「住みにくい」と回答された方へ)

Q3.あなたが、「住みにくい」と感じる理由を、次の中からあてはまるものを最大3つまで選んでください。

	%	n
全体	100.0	110
交通インフラが乏しい	64.5	71
スーパーなどの商業施設が乏しい	42.7	47
働く場が少なく、雇用環境が悪い	28.2	31
治安が悪い	24.5	27
医療や子育てなどの生活環境が悪い	21.8	24
地域住民との人間関係が悪い	13.6	15
自然災害への体制や、防災への対応がされていない	11.8	13
教育や文化・スポーツに対する環境が不足している	10.9	12
自然が乏しい	1.8	2
その他	1.8	2

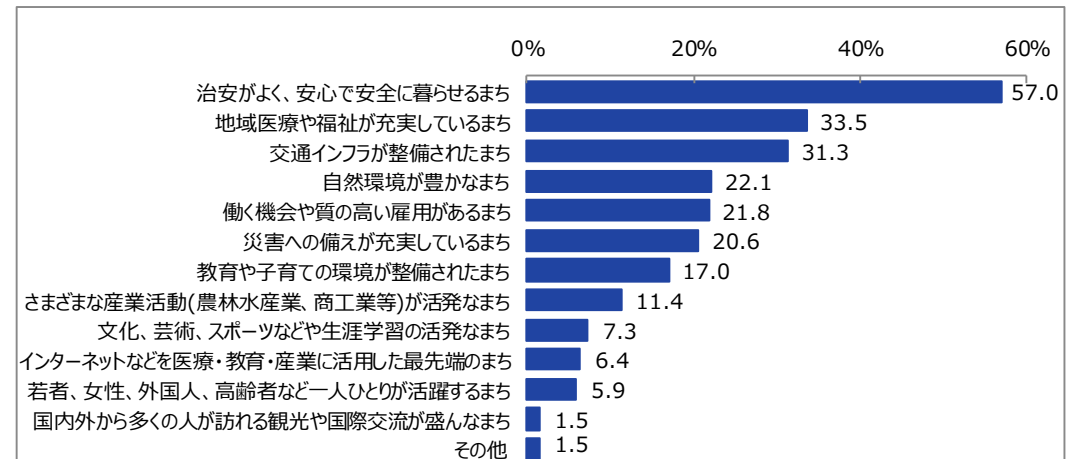


4 将来期待するまち

☆ 「治安がよく、安心して安全に暮らせるまち」が57.0%で最も高く、「地域医療や福祉が充実しているまち」が33.5%と続く。

Q4.あなたが住んでいるまちが、将来どのような“まち”になることを期待しますか。次の中からあてはまるものを最大3つまで選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
治安がよく、安心して安全に暮らせるまち	57.0	570
地域医療や福祉が充実しているまち	33.5	335
交通インフラが整備されたまち	31.3	313
自然環境が豊かなまち	22.1	221
働く機会や質の高い雇用があるまち	21.8	218
災害への備えが充実しているまち	20.6	206
教育や子育ての環境が整備されたまち	17.0	170
さまざまな産業活動(農林水産業、商工業等)が活発なまち	11.4	114
文化、芸術、スポーツなどや生涯学習の活発なまち	7.3	73
インターネットなどを医療・教育・産業に活用した最先端のまち	6.4	64
若者、女性、外国人、高齢者など一人ひとりが活躍するまち	5.9	59
国内外から多くの人が訪れる観光や国際交流が盛んなまち	1.5	15
その他	1.5	15



5 現在の幸福度

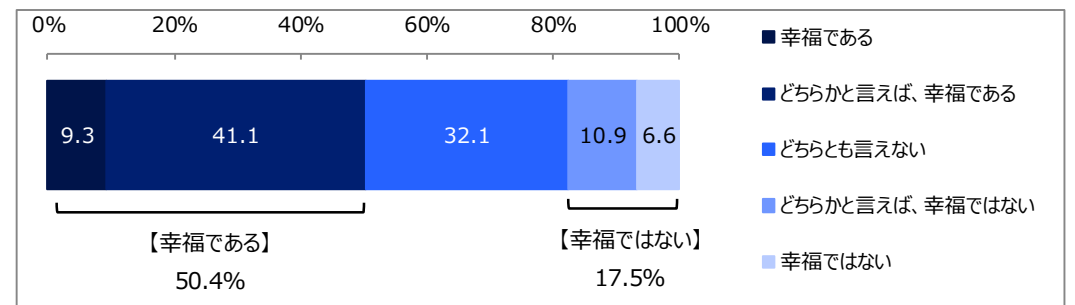
☆ 「幸福である」(9.3%)と「どちらかと言えば、幸福である」(41.1%)を合わせた【幸福である】が50.4%である。

☆ 一方で、「どちらかと言えば、幸福ではない」(10.9%)と「幸福ではない」(6.6%)を合わせた【幸福ではない】が17.5%となっている。

続いて、「幸福」に関する考え方などについてお伺いします。

Q5.県では、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現を基本理念に掲げています。あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
幸福である	9.3	93
どちらかと言えば、幸福である	41.1	411
どちらとも言えない	32.1	321
どちらかと言えば、幸福ではない	10.9	109
幸福ではない	6.6	66

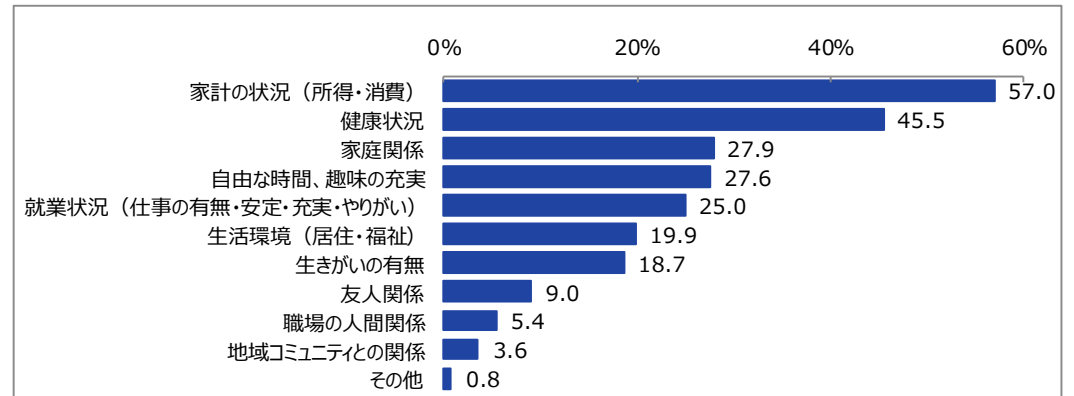


6 幸福かどうかを判断する際に重視すること

☆ 「家計の状況（所得・消費）」が 57.0%で最も高く、「健康状況」が 45.5%と続く。

Q6.あなたは前問で「Q5 回答文」と回答されましたが、幸福かどうかを判断する際に重視する事項は何ですか。次の中からあてはまるものを最大 3 つまで選んでください。

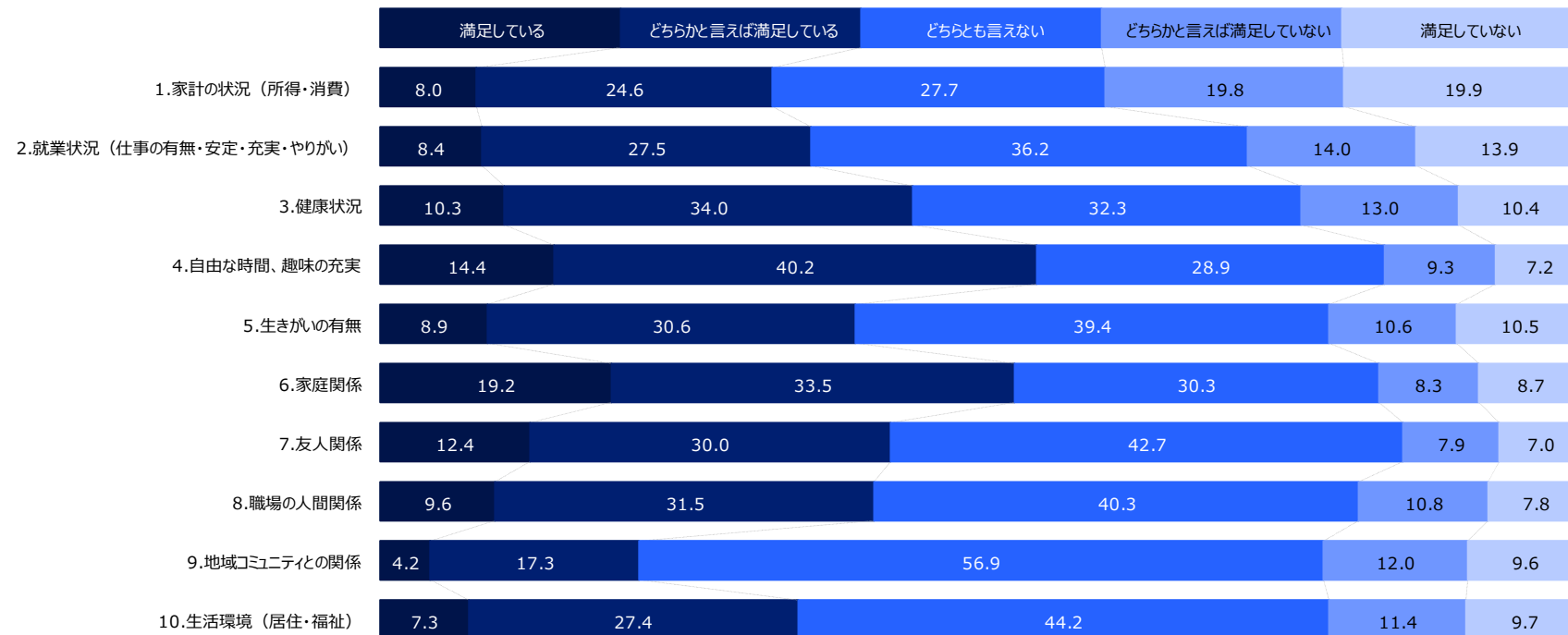
	%	n
全体	100.0	1000
家計の状況（所得・消費）	57.0	570
健康状況	45.5	455
家庭関係	27.9	279
自由な時間、趣味の充実	27.6	276
就業状況（仕事の有無・安定・充実・やりがい）	25.0	250
生活環境（居住・福祉）	19.9	199
生きがいの有無	18.7	187
友人関係	9.0	90
職場の人間関係	5.4	54
地域コミュニティとの関係	3.6	36
その他	0.8	8



7 生活についての満足度

- ☆ 「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた【満足している】では、「自由な時間、趣味の充実」が54.6%と最も高く、「家庭関係」が52.7%と続く。
- ☆ 「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた【満足していない】では、「家計の状況（所得・消費）」が39.7%で最も高く、「就業状況（仕事の有無・安定・充実・やりがい）」が27.9%と続く。

Q7.現在のあなたは、次のそれぞれの項目（1～10）について、どの程度満足していますか。あてはまるものを1つずつ選んでください。



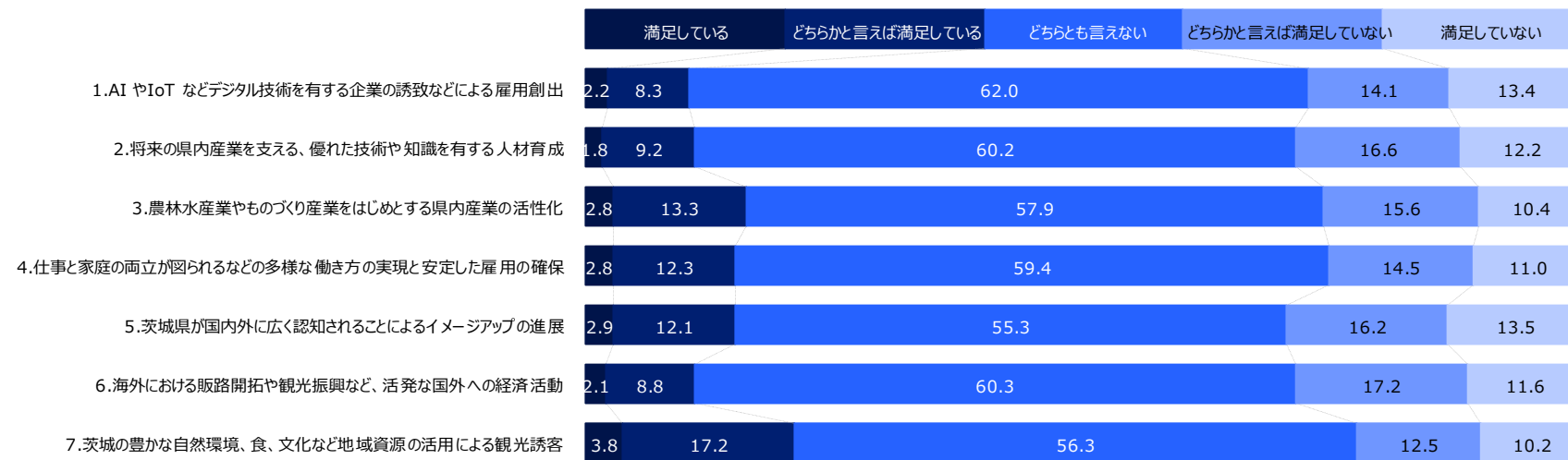
	n	満足している	どちらかと言えば 満足している	どちらとも 言えない	どちらかと言えば 満足していない	満足していない	【満足している】	【満足していない】
1.家計の状況（所得・消費）	100.0 1000	8.0 80	24.6 246	27.7 277	19.8 198	19.9 199	32.6 326	39.7 397
2.就業状況（仕事の有無・安定・充実・やりがい）	100.0 1000	8.4 84	27.5 275	36.2 362	14.0 140	13.9 139	35.9 359	27.9 279
3.健康状況	100.0 1000	10.3 103	34.0 340	32.3 323	13.0 130	10.4 104	44.3 443	23.4 234
4.自由な時間、趣味の充実	100.0 1000	14.4 144	40.2 402	28.9 289	9.3 93	7.2 72	54.6 546	16.5 165
5.生きがいの有無	100.0 1000	8.9 89	30.6 306	39.4 394	10.6 106	10.5 105	39.5 395	21.1 211
6.家庭関係	100.0 1000	19.2 192	33.5 335	30.3 303	8.3 83	8.7 87	52.7 527	17.0 170
7.友人関係	100.0 1000	12.4 124	30.0 300	42.7 427	7.9 79	7.0 70	42.4 424	14.9 149
8.職場の人間関係	100.0 742	9.6 71	31.5 234	40.3 299	10.8 80	7.8 58	41.1 305	18.6 138
9.地域コミュニティとの関係	100.0 1000	4.2 42	17.3 173	56.9 569	12.0 120	9.6 96	21.5 215	21.6 216
10.生活環境（居住・福祉）	100.0 1000	7.3 73	27.4 274	44.2 442	11.4 114	9.7 97	34.7 347	21.1 211

8 「産業・観光」分野の施策への満足度

- ☆ 「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた【満足している】では、「茨城の豊かな自然環境、食、文化など地域資源の活用による観光誘客」が21.0%と最も高い。
- ☆ 「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた【満足していない】では、「茨城県が国内外に広く認知されることによるイメージアップの進展」が29.7%と最も高い。

これまでに県が取り組んできた、さまざまな施策についてお伺いします。

Q8.以下の「産業・観光」分野の施策に関して、あなたはどの程度満足していますか。それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

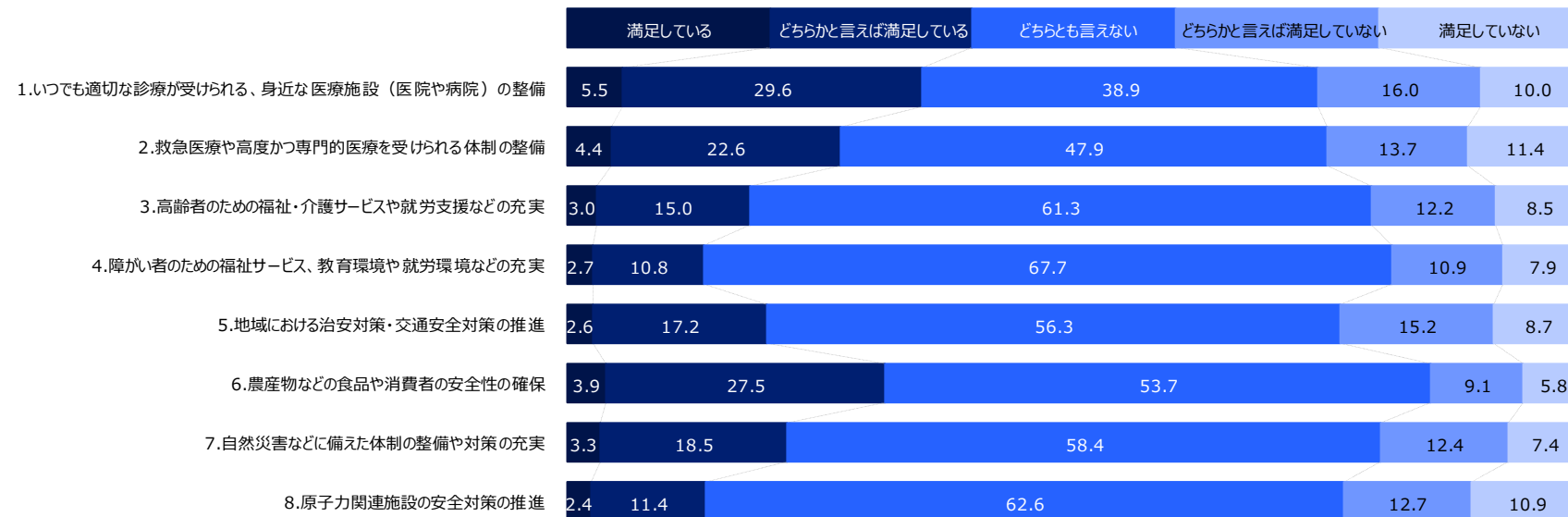


	n	満足している	どちらかと言えば 満足している	どちらとも 言えない	どちらかと言えば 満足していない	満足していない	【満足している】	【満足していない】
1.AI やIoT などデジタル技術を有する企業の誘致などによる雇用創出	100.0 1000	2.2 22	8.3 83	62.0 620	14.1 141	13.4 134	10.5 105	27.5 275
2.将来の県内産業を支える、優れた技術や知識を有する人材育成	100.0 1000	1.8 18	9.2 92	60.2 602	16.6 166	12.2 122	11.0 110	28.8 288
3.農林水産業やものづくり産業をはじめとする県内産業の活性化	100.0 1000	2.8 28	13.3 133	57.9 579	15.6 156	10.4 104	16.1 161	26.0 260
4.仕事と家庭の両立が図られるなどの多様な働き方の実現と安定した雇用の確保	100.0 1000	2.8 28	12.3 123	59.4 594	14.5 145	11.0 110	15.1 151	25.5 255
5.茨城県が国内外に広く認知されることによるイメージアップの進展	100.0 1000	2.9 29	12.1 121	55.3 553	16.2 162	13.5 135	15.0 150	29.7 297
6.海外における販路開拓や観光振興など、活発な国外への経済活動	100.0 1000	2.1 21	8.8 88	60.3 603	17.2 172	11.6 116	10.9 109	28.8 288
7.茨城の豊かな自然環境、食、文化など地域資源の活用による観光誘客	100.0 1000	3.8 38	17.2 172	56.3 563	12.5 125	10.2 102	21.0 210	22.7 227

9 「医療・福祉・安心安全」分野の施策への満足度

- ☆ 「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた【満足している】では、「いつでも適切な診療が受けられる、身近な医療施設（医院や病院）の整備」が35.1%と最も高い。
- ☆ 一方で「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた【満足していない】においても、「いつでも適切な診療が受けられる、身近な医療施設（医院や病院）の整備」が26.0%と最も高い。

Q9.以下の「医療・福祉・安心安全」分野の施策に関して、あなたはどの程度満足していますか。それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

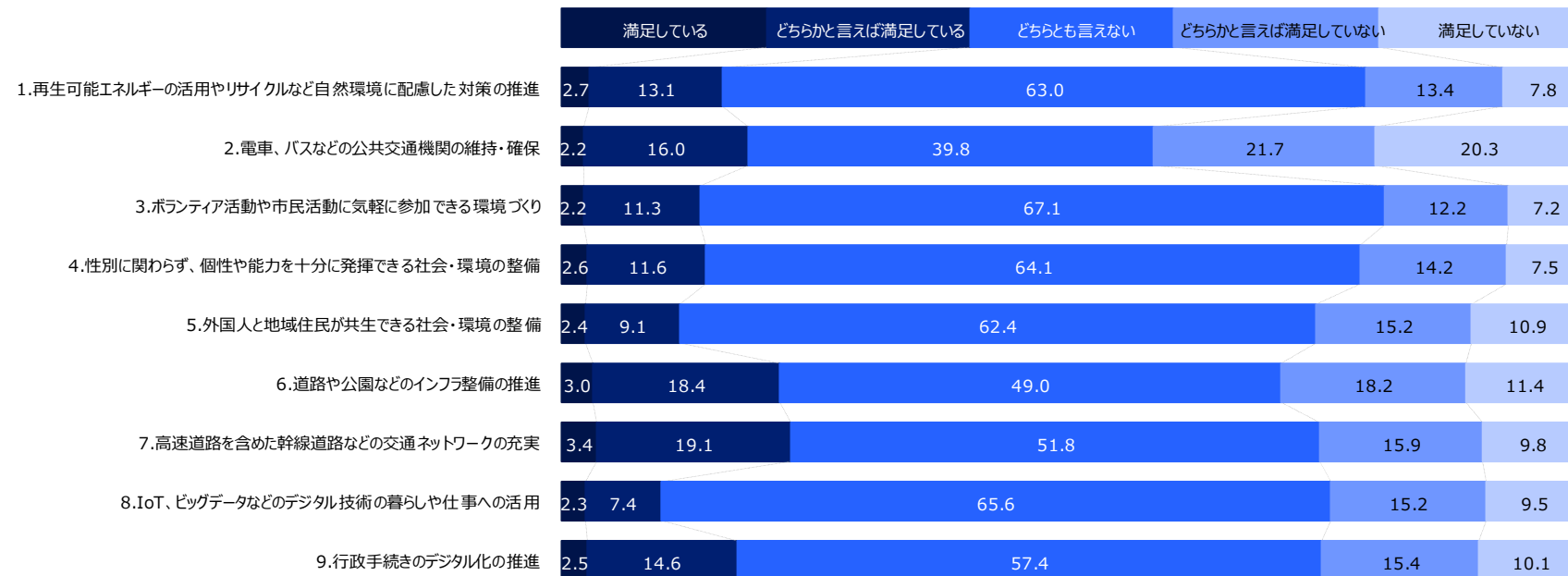


	n	満足している	どちらかと言えば 満足している	どちらとも 言えない	どちらかと言えば 満足していない	満足していない	【満足している】	【満足していない】
1.いつでも適切な診療が受けられる、身近な医療施設 （医院や病院）の整備	100.0 1000	5.5 55	29.6 296	38.9 389	16.0 160	10.0 100	35.1 351	26.0 260
2.救急医療や高度かつ専門的医療を受けられる体制の整備	100.0 1000	4.4 44	22.6 226	47.9 479	13.7 137	11.4 114	27.0 270	25.1 251
3.高齢者のための福祉・介護サービスや就労支援などの充実	100.0 1000	3.0 30	15.0 150	61.3 613	12.2 122	8.5 85	18.0 180	20.7 207
4.障がい者のための福祉サービス、教育環境や就労環境などの充実	100.0 1000	2.7 27	10.8 108	67.7 677	10.9 109	7.9 79	13.5 135	18.8 188
5.地域における治安対策・交通安全対策の推進	100.0 1000	2.6 26	17.2 172	56.3 563	15.2 152	8.7 87	19.8 198	23.9 239
6.農産物などの食品や消費者の安全性の確保	100.0 1000	3.9 39	27.5 275	53.7 537	9.1 91	5.8 58	31.4 314	14.9 149
7.自然災害などに備えた体制の整備や対策の充実	100.0 1000	3.3 33	18.5 185	58.4 584	12.4 124	7.4 74	21.8 218	19.8 198
8.原子力関連施設の安全対策の推進	100.0 1000	2.4 24	11.4 114	62.6 626	12.7 127	10.9 109	13.8 138	23.6 236

10 「生活・環境」分野の施策への満足度

- ☆ 「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた【満足している】では、「高速道路を含めた幹線道路などの交通ネットワークの充実」が22.5%と最も高い。
- ☆ 「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた【満足していない】では、「電車、バスなどの公共交通機関の維持・確保」が42.0%と最も高い。

Q10.以下の「生活・環境」分野の施策に関して、あなたはどの程度満足していますか。それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

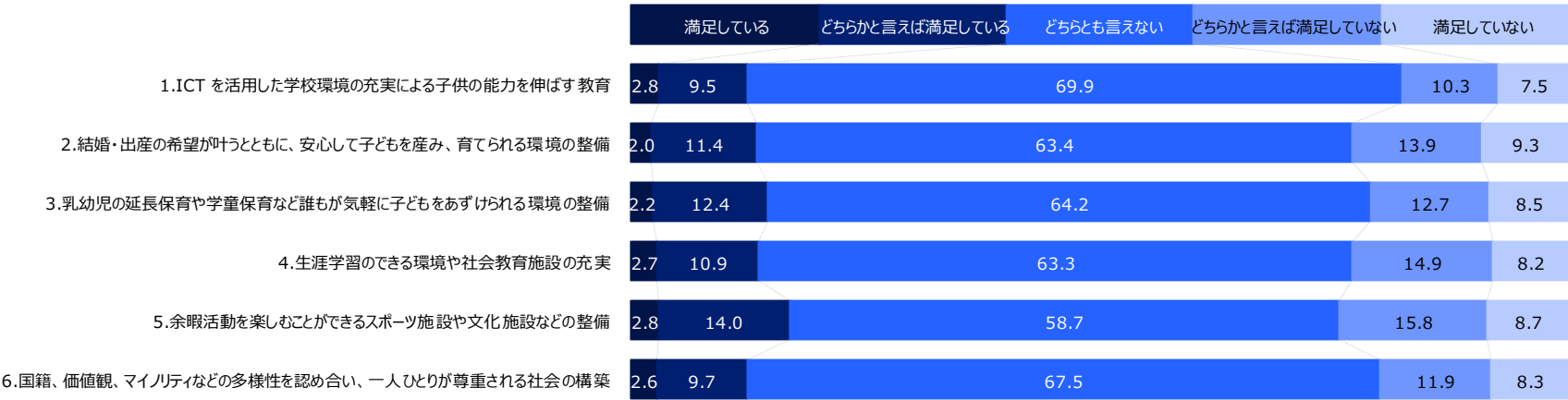


	n	満足している	どちらかと言えば 満足している	どちらとも 言えない	どちらかと言えば 満足していない	満足していない	【満足している】	【満足していない】
1.再生可能エネルギーの活用やリサイクルなど自然環境に 配慮した対策の推進	100.0 1000	2.7 27	13.1 131	63.0 630	13.4 134	7.8 78	15.8 158	21.2 212
2.電車、バスなどの公共交通機関の維持・確保	100.0 1000	2.2 22	16.0 160	39.8 398	21.7 217	20.3 203	18.2 182	42.0 420
3.ボランティア活動や市民活動に気軽に参加できる環境づ くり	100.0 1000	2.2 22	11.3 113	67.1 671	12.2 122	7.2 72	13.5 135	19.4 194
4.性別に関わらず、個性や能力を十分に発揮できる社会・ 環境の整備	100.0 1000	2.6 26	11.6 116	64.1 641	14.2 142	7.5 75	14.2 142	21.7 217
5.外国人と地域住民が共生できる社会・環境の整備	100.0 1000	2.4 24	9.1 91	62.4 624	15.2 152	10.9 109	11.5 115	26.1 261
6.道路や公園などのインフラ整備の推進	100.0 1000	3.0 30	18.4 184	49.0 490	18.2 182	11.4 114	21.4 214	29.6 296
7.高速道路を含めた幹線道路などの交通ネットワークの充 実	100.0 1000	3.4 34	19.1 191	51.8 518	15.9 159	9.8 98	22.5 225	25.7 257
8.IoT、ビッグデータなどのデジタル技術の暮らしや仕事への 活用	100.0 1000	2.3 23	7.4 74	65.6 656	15.2 152	9.5 95	9.7 97	24.7 247
9.行政手続きのデジタル化の推進	100.0 1000	2.5 25	14.6 146	57.4 574	15.4 154	10.1 101	17.1 171	25.5 255

11 「教育・子育て・文化（スポーツ）」分野の施策への満足度

- ☆ 「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた【満足している】では、「余暇活動を楽しむことができるスポーツ施設や文化施設などの整備」が16.8%と最も高い。
- ☆ 一方で「どちらかと言えば満足していない」と「満足していない」を合わせた【満足していない】においても、「余暇活動を楽しむことができるスポーツ施設や文化施設などの整備」が24.5%と最も高い。

Q11.以下の「教育・子育て・文化（スポーツ）」分野の施策に関して、あなたはどの程度満足していますか。それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。



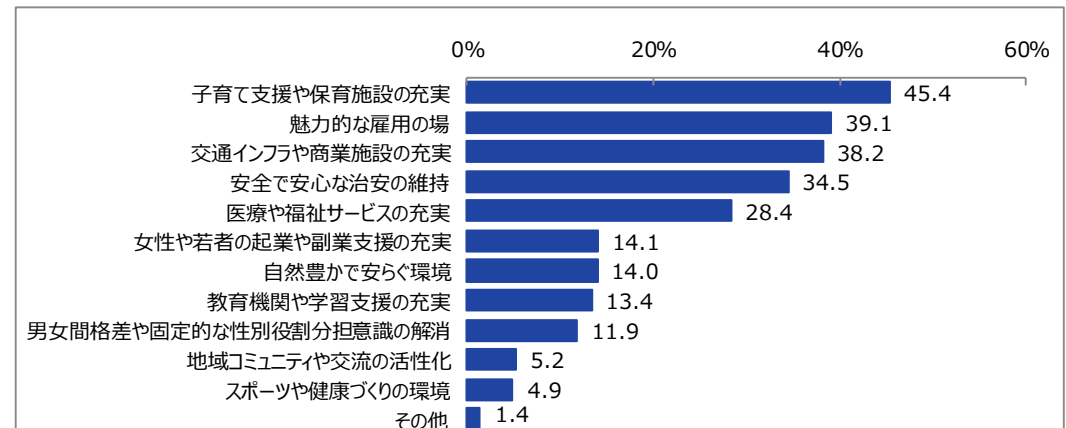
	n	満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば満足していない	満足していない	【満足している】	【満足していない】
1.ICT を活用した学校環境の充実による子供の能力を伸ばす教育	100.0 1000	2.8 28	9.5 95	69.9 699	10.3 103	7.5 75	12.3 123	17.8 178
2.結婚・出産の希望が叶うとともに、安心して子どもを産み、育てられる環境の整備	100.0 1000	2.0 20	11.4 114	63.4 634	13.9 139	9.3 93	13.4 134	23.2 232
3.乳幼児の延長保育や学童保育など誰もが気軽に子どもをあずけられる環境の整備	100.0 1000	2.2 22	12.4 124	64.2 642	12.7 127	8.5 85	14.6 146	21.2 212
4.生涯学習のできる環境や社会教育施設の充実	100.0 1000	2.7 27	10.9 109	63.3 633	14.9 149	8.2 82	13.6 136	23.1 231
5.余暇活動を楽しむことができるスポーツ施設や文化施設などの整備	100.0 1000	2.8 28	14.0 140	58.7 587	15.8 158	8.7 87	16.8 168	24.5 245
6.国籍、価値観、マイノリティなどの多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会の構築	100.0 1000	2.6 26	9.7 97	67.5 675	11.9 119	8.3 83	12.3 123	20.2 202

12 茨城県が女性や若者に選ばれるために必要なもの

☆ 「子育て支援や保育施設の充実」が45.4%で最も高く、「魅力的な雇用の場」が39.1%、「交通インフラや商業施設の充実」が38.2%と続く。

Q12.茨城県が女性や若者に選ばれるために必要だと考えられるものを、最大3つまで選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
子育て支援や保育施設の充実	45.4	454
魅力的な雇用の場	39.1	391
交通インフラや商業施設の充実	38.2	382
安全で安心な治安の維持	34.5	345
医療や福祉サービスの充実	28.4	284
女性や若者の起業や副業支援の充実	14.1	141
自然豊かで安らぐ環境	14.0	140
教育機関や学習支援の充実	13.4	134
男女間格差や固定的な性別役割分担意識の解消	11.9	119
地域コミュニティや交流の活性化	5.2	52
スポーツや健康づくりの環境	4.9	49
その他	1.4	14



■調査の目的

令和8年度から令和11年度までの新しい県総合計画の策定の参考とするため、県民の考える本県の住みよさや、県民の幸福感などについて意見を把握する。

■実施概要

- ・実施期間：令和7年10月3日～10月14日
- ・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和7年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		108	248	92	365	187	1,000
性別	男性	56	127	49	189	99	520
	女性	52	121	43	176	88	480
年代別	18～29歳	16	42	16	71	34	179
	30歳代	15	42	16	61	29	163
	40歳代	21	53	19	80	40	213
	50歳代	28	61	21	86	44	240
	60歳代	28	50	20	67	40	205

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

（注）

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。
4. 男性18～29歳の回収件数は、全ての地域で目標値（上記の件数）を下回ったため、男性30歳代で「県北」2サンプル、「県央」10サンプル、「鹿行」4サンプル、「県南」10サンプル、「県西」11サンプルを超過回収し、地域×性年代の人口分布に極力近づくように調整した。
5. 女性18～29歳の回収件数は、「県西」の地域で目標値（上記の件数）を下回ったため、女性30歳代で「県西」1サンプルを超過回収し、地域×性年代の人口分布に極力近づくように調整した。